

ノブドウの実

はじめは緑色ですが、徐々に色づきます。そして白や青、紫色に変化します。紫や青は、日の光を浴びて宝石のように美しいのです。このような色の変化は、ノブドウタマバエやハチの幼虫が寄生して虫こぶができることによって生じるのだそうです。



10月3日



現在は、実の色がやや鈍くなっています。



東山植物園 11月11日